

令和4年度 事業計画書（案）

特定非営利活動法人 にじいろクレヨン

今年度も前年度に引き続き、被災児童支援活動から子どもを見守るコミュニティ活動へ重点活動を移行していく。コロナ禍の現在だからこそ10年間の活動の経験とノウハウを生かし、これまで培ってきたつながりを大切にした子どもを見守るコミュニティづくりが広く周知され、継続できるよう創意工夫をもって活動を実施していく。

重点施策

- ① 市民活動の充実→活動先行エリアを選択し資源を集中させる
→地域コミュニティとテーマコミュニティの融合
→SNS等を活用した活動の発信
- ② 組織基盤の強化→人材の育成とシステムの明文化（見える化）

【1】市民活動の充実

これまで新蛇田地区、向陽地区、釜大街道地区、田子西地区（仙台市）と広範囲を活動エリアとしてきた。昨年度は、市民活動の先行モデルエリアとして、釜大街道地区を選定し、同地区を中心に活動に取り組んだ。今年度はエリアをより絞り込み重点的に上大二町内会エリア（にじいろひろば、にじいろ農園、事務所とにじいろクレヨンが拠点を置いている）での地域コミュニティとのかかわりを増やしていく。

地域コミュニティとテーマコミュニティ（にじいろひろばやにじいろ農園などのこれまでの活動）との融合により既存の枠組み（地域や年齢など）にとらわれない新しいカタチ（多世代が関わり、多様性のある）の子どもを見守るコミュニティづくりを目指す。

また、活動の様子などをSNSや会報等を活用しての情報発信にも力を入れていく。

【2】組織基盤の強化

市民活動を充実させていくためにも人材育成を進めていく。月1度の全体ミーティングの機会などを活用してスタッフのみならず、地域の方々にも研修の機会を提供し、地域コーディネーター、チャイルドファシリテーターを養成し、広く地域の人材を育成していく。

また、昨年度に引き続き事務局業務、広報業務をわかりやすい図や文章に落とし込み、汎用性のある業務形態を目指す。

《 特定非営利活動に係る事業 》

事業名	事業内容	事業予定回数	事業予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額 (千円)
東日本大震災の被災児童支援の継続	【子どもの見守り】 移動児童館活動 プレーパーク活動	248回	釜大街道地区 新立野地区 2カ所	6人	主として0歳～18歳未満の児童およびその保護者・近隣住民：300人 (のべ3,000人)	
子どもを見守るコミュニティ作り	【居場所作り・遊び場作り】 にじいろクレヨン活動 にじいろ農園プレーパーク	135回	新立野地区 釜大街道地区 にじいろひろば 荒川農園 5カ所	6人	主として0歳～18歳未満の児童およびその保護者・近隣住民：300人 (のべ2,000人)	
子どもを見守るコミュニティ作り	【子育て支援拠点】 「にじいろひろば」活動	146回	1カ所	5人	概ね3歳未満の児童およびその保護者：200人 (のべ2,000人)	
子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワーク作りの企画・実施・運営およびそれらへの参加・協力	【お絵描き教室】 お絵描き教室 「ゴッコカン」活動	96回	5カ所	4人	子ども会員及びその保護者・近隣住民・ボランティア会員：100人 (のべ1,500人)	

子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワーク作りの企画・実施・運営およびそれらへの参加・協力	【講演会】	6回	県内 3カ所 県外 3カ所	2人	子ども会員及びその保護者・近隣住民・ボランティア会員：のべ200人	
子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワーク作りの企画・実施・運営およびそれらへの参加・協力	【研修会】	12回	1カ所	10名	子ども会員及びその保護者・近隣住民・ボランティア会員：のべ100人	
子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワーク作りの企画・実施・運営およびそれらへの参加・協力	【協働・連携事業】 政策提言活動 石の会	12回	1ヶ所	10名	主として0歳～18歳未満の児童およびその保護者・近隣住民：のべ1000人	
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	今年度実施なし	—	—	—	—	—